

第73回 “社会を明るくする運動” 逗葉地区の集い

“生きづらさ”を支える ～就労支援のあり方とは～

孤立しない、
させない、
まちづくりを
目指して

日時 令和5年7月25日(火)

午後3時00分～午後4時40分(午後2時30分開場)

場所 逗子文化プラザホール さざなみホール

(130席・入場無料・先着順)

主催 第73回 “社会を明るくする運動” 逗葉地区推進委員会

併設(予定) “社会を明るくする運動” 活動と薬物乱用防止コーナーのパネルの展示

第1部 式典

(3:00～3:20)

推進委員長挨拶：逗子市長

内閣総理大臣メッセージ朗読：保護司会会長

来賓紹介と祝辞

第2部 講演等

(3:40～4:40)

◇竹内 政昭氏(認定NPO法人神奈川県就労支援事業者機構 事務局長)

「就労支援について」

◇逗子市の就労支援事業者
北斗工業の事例紹介

◇プレゼンテーション

逗子市社会福祉協議会

逗子地区更生保護女性会

逗葉地区保護司会

◇パネルディスカッション

各団体代表者



第73回 “社会を明るくする運動” 逗葉地区推進委員会

逗子市	逗子市人権擁護委員会	葉山町	葉山町人権擁護委員会
逗子市教育委員会	逗子地区更生保護女性会	葉山町教育委員会	葉山地区更生保護女性会
逗子市社会福祉協議会	逗子市防犯協会	葉山町社会福祉協議会	葉山町防犯協会
葉山町民生委員児童委員協議会	逗子市民生委員児童委員協議会		逗葉地区保護司会

問合せ 逗子市 市民協働部 市民協働課

TEL 046-873-1111 (内線 268) FAX 046-873-4520

Eメール siminkyoudou@city.zushi.lg.jp

※託児、手話通訳、要約筆記は7月14日(金)までに申し込んでください。

※FAX・Eメールは、名前・住所・電話番号を記載してください。

73回目、もっと
社会を明るく
して行きたい!

第73回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

これまでたくさんの方々の御尽力を賜り、ありがとうございます。おかげさまで今年で73年目を迎えました。

犯罪や非行の背景には、望まない孤独や社会的孤立など、社会における様々な“生きづらさ”が存在していることが少なくありません。その“生きづらさ”に寄り添い、人と人との互いに支え合うコミュニティを築くことこそが、安全で安心な明るい社会の実現につながっていきます。

本運動を通じて、保護司をはじめとする民間協力者、そして、地域の多くの方々に御理解と御協力をいただきながら、“生きづらさ”を抱える人、再出発を図ろうとする人を受け入れることのできる、包摂的な社会の実現を目指し、犯罪や非行の防止と立ち直り支援に取り組んでまいります。

本年、第二次再犯防止推進計画が策定されました。新たな計画に基づき、国や地方公共団体が一体となって、再犯防止に向けた取組をより一層力強く推進していくことが重要です。

国民の皆様には、“社会を明るくする運動”の社会的意義を御理解いただき、犯罪のない明るい地域社会づくりに取り組む決意のしるしである「幸福の黄色い羽根」のもと、本運動に御参加いただきますよう御協力をお願いいたします。

内閣総理大臣

岸田文雄